

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月24日(水)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
1	17分	西銘 啓史郎(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			

1 知事の政治姿勢について

(1) 玉城県知事2期目の公約について

- ア 2期目の重要公約(政策)は何か伺う。
- イ 重要公約(政策)の実現率はどうか伺う。
- ウ 任期残り1年で取り組むべき課題について伺う。

(2) 沖縄振興予算について

- ア 令和8年度予算概算要求額の評価について伺う。
- イ 直近5年間の予算執行状況(執行率等)について伺う。
- ウ 令和7年度の執行見通しについて伺う。

(3) 百条委員会について

- ア これまでの進捗状況について、知事はどの程度報告を受けているか伺う。
- イ 令和2年11月26日付「ワシントン事務所の法人登録について」の報告は、いつ受けたか伺う。
- ウ 百条委員会の今後の方向性について、知事としてどのように認識しているか伺う。

2 県政運営について

(1) 国際物流拠点産業集積地域うるま・沖縄地区への企業誘致について

- ア これまでの立地企業数と退去企業数について分譲地と賃貸工場別に伺う。
- イ おおのの退去理由はどのようなものがあるか伺う。
- ウ 退去企業への支援総額を伺う。
- エ 今後の課題と対策について伺う。

(2) 県立芸大及び県立看護大学について

- ア おおのの経営状況について伺う。
- イ おおのの学生の通学方法や要望等について伺う。
- ウ おおのの学生用の構内駐車場の状況について伺う。
- エ おおのの学務課の閉館時間について伺う。

(3) (株)沖縄県鶏卵食鳥流通センターについて

ア 事業内容及び取扱高等について伺う。

イ 食鳥処理販売事業の課題等について伺う。

ウ 国の支援事業等について伺う。

エ 廃鶏処理の実態と課題等について伺う。

(4) 沖縄県内の天然記念物について

ア 国・県・市町村指定の天然記念物の件数について伺う。

イ 「久米の五枝の松」の国指定年月日を伺う。

ウ 国・県・久米島町の役割について伺う。

3 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月24日(水)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
2	17分	下地 康教(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 下地島空港周辺用地利活用事業について (1) 第4期公募に向けた「サウンディング調査」(7/10～8/10)とタイムスケジュールを含めた公募内容を伺う。 (2) 第1期から3期までの公募内容と、その結果について伺う。 2 インフラ整備のフューチャー・デザインについて (1) 老朽化した水道施設、下水道施設の課題解決策を伺う。 3 磁気探査事業の予算執行に係る不用解消課題について (1) 民間磁気探査業務に係る課題と効率的審査方法について (2) 離島地区における課題と審査方法の効率化について 4 宮古高校進学サポート施設の整備について (1) 宮古地区多良間村などから県立宮古高校へ通学する生徒のための学生寮の整備について 5 県道(国道)における街路樹の適正管理について (1) 今議会に請願第9号「街路樹の植栽改善に関する請願」が提出されています。その内容は把握されているか伺う。また、その対応について伺う。 6 「離島振興・過疎地域振興対策」について伺う。 (1) 公営住宅整備、空き家の適正管理、石油製品輸送費補助、離島ガソリンスタンド支援事業、介護人材の確保・育成、UIJターンの促進などについて 7 若者の政治への関心について (1) 2025「第3回全国高校生政策甲子園」で北山高校チームが全国2位を獲得しました。また、「高校生みんなの夢AWARD in 大阪・関西万博」で北山高校の生徒がグランプリに輝いた。若者の政治への関心をどのように考えているか。 8 宮古地域における流動人口が地域経済に与える影響を伺う。 (1) 流動人口の定義について、またその数量の算定方法について。 (2) 特に、地域の住宅事情における影響などを伺う。 9 下地島空港駐車場の有料化について (1) 現在無料となっており、数日間駐車場を利用している車両が見られる。駐車場の利用実態はどのようになっているか。また、放置車両の温床になると考えられるが、どう考えるか。 10 県立高校の運動場整備及び教室のエアコン整備について			

(1) 宮古高校のグラウンド整備事業の進捗と教室のエアコン整備について伺う。

11 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月24日(水)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
3	17分	新垣 新 (沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 平和行政について (1) 沖縄全戦没者追悼式における戦後80年平和宣言で掲げた取組について ア 平和研究機構の取組について伺う。 イ 戦争遺跡の世界遺産登録に向けた取組状況について伺う。 ウ グローバル・アライアンスの取組状況について伺う。 エ 平和貢献ビジョン(仮称)の取組状況について伺う。 (2) 摩文仁崖地における廃棄物・不発弾・遺骨収集について ア これまでの要請などの取組状況について伺う。 イ 内閣府との協議の進捗状況について伺う。 ウ 国の補正予算の動向について伺う。 エ 沖縄師範健児の塔周辺道路(参拝道)の修繕について、国との調整状況を伺う。 (3) ブーゲンビル島慰霊碑(奥津城の塔)維持・管理について ア 施設、慰霊碑の趣旨の現状について見解を求めます。 イ 戦友会、遺族会で維持管理を行う必要があるが、会員の逝去、高齢化、後継者の不足等により維持管理に苦慮している問題点について、見解を求めます。 ウ 遺族会会長が県庁保護・援護課へ相談した際、来年度より国が南方戦域での遺骨収集を行い、身元不明の遺骨の慰霊碑を奥津城の塔、またはその周辺で検討しているそうだが、会長は奥津城の塔は、県出身の軍人、軍属のみを祭っており、出身地を問わない官民混在の慰霊は趣旨にそぐわないのではないかと断言しているが、県の見解を求めます。 エ 当面の維持・管理の対策について見解を求めます。 2 平和の道(県道77号線)について (1) 進捗状況と取組について、見解を求めます。 3 全島エイサーまつりで自衛隊団体の参加をめぐる、一部が抗議し取りやめを求めたことについて (1) 自衛隊に対し「沖縄県差別のない社会づくり条例」に反していないか、知事の見解を求めます。 (2) 全島エイサーの自衛隊の参加について、辺野古新基地建設沖縄市民会議は知事を支える団体か、知事はこのような自衛隊に対する差別等をどのように受け止めているのか、知事の見解を求めます。 4 人手不足解消について			

- (1) 沖縄水産高校海洋技術科クラス1増、専攻科の漁業科・機関科のクラス1増を行う必要性について、見解を求めます。
 - (2) 製造業の人材育成及び人手不足解消について、沖縄県の最低賃金は今年度一気に71円引き上げられ1023円となりました。企業からは人手不足とともに、大きな負担になると声が聞こえています。一昨年から生産性の向上は喫緊の課題になっており、内閣府は生産性向上設備の購入だけでなく、生産性向上の人材育成事業も積極的に行い、労使共に助かる方法を支援していますが、県の管轄である県立高校の生徒や求職者への教育には手が出せない状況です。県でなくては県立高校生や求職者に生産性向上のための人材教育はできない状況ですが、県はどのような施策を考え、または実行しているのか見解を求めます。
- 5 報得川のしゅんせつ工事整備の進捗状況について見解を伺う。
 - 6 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月24日(水)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
4	17分	大屋 政善 (沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			

1 知事の政治姿勢について

- (1) 去る参議院選挙において、参政党の提唱する「日本人ファースト」が有権者の関心を引き、参政党が沖縄の観光産業や人材確保等に与える影響について知事の見解を伺う。

2 道路整備について

(1) 伊計・平良川線について

- ア 令和6年の第3回議会及び第4回議会で、前土建部長は、与勝の島嶼地域のまちづくりに関して、「うるま市と連携しながら事業予算の確保に努め、早期の整備に取り組む」と答弁しているが、その後の県の事業計画等はどうなっているのか伺う。
- イ 令和6年第4回議会で、道路法の適用について「今後、上原地区の進捗や予算の措置状況等を踏まえ、道路法の手続きを経て、整備する予定です」との答弁があったが、この答弁は、同区間を県が整備した後に、県が道路法に基づく手続きを行うとの答弁であると理解してよいか。また、当該区間を除く前後の道路は、市道になるのか、県道になるのか伺う。
- ウ 令和6年度時点で、伊計平良川線事業に要した経費のうち、桃原橋の架け替え費用、設計等事業費の執行状況、執行率について伺う。また、伊計大橋、トンナハ交差点、西側ルートの実業費について伺う。
- エ 令和6年第3回議会で、伊計平良川線について、道路法に基づき「路線の認定」及び道路の区域の決定を行い、「うるま市道の一部を、県道として整備する必要が生じ、市道に重複して県道の道路区域の変更を行った」との答弁があった。当該「路線の認定」とは西側海岸線のことだと思うが、平安座からトンナハ交差点までの主要経過地点について伺う。また、市道に重複する県道の道路区域、約1キロメートルの変更を行ったとのことであるが、当該道路区域を除く前後の道路は、市道と理解してよいか。
- オ 県は、伊計平良川線の池味から桃原間の道路について、住民説明会を行っているが、以下の点について伺う。
- (ア) 住民説明会で道路延長、事業費、事業期間についてどのような説明を行ったのか。
- (イ) 地元説明会以降、事業費、事業期間について質問しても答弁が出てこない。なぜ全体計画の情報を住民に提供できないのか。
- (ウ) 桃原から池味間の整備を進める中で、同区域を先行整備するものと理解していたが、現在の部分的な事業の進め方は、地元説明会での内容とは大きく違うものとなっている。その理由について。

3 災害対応等について

- (1) 大地震発生による津波が、金武湾口に入ってきたときの海中道路、金武・石川・宇堅の各電力発電所、平宮の石油タンク、沿岸住民等にどのような被害が発生すると考えているのか。また、これらの施設の被害を最小限に食い止めるために、どのような対策・対応があるのか。

- (2) 地滑り地帯になっている県の中南部の東側で、線状降水帯などによる大雨が降った場合、当該大雨による被害について、県はどのように予測しているのか伺う。また、その被害を最小限に抑えるために、どのような対策・対応が必要か伺う。

4 鉄軌道導入について

- (1) 知事は、去る8月7日の定例記者会見で、那覇市と名護市を結ぶ鉄軌道計画について「収益性の高い地域での先行整備も含め、国に早期導入を粘り強く求めていく」と述べている。このことは、部分開業を視野に入れた計画と思料するが、なぜ次年度予算の要請時期の今の発表になったのか、その真意について伺う。
- (2) 知事が記者会見で述べているが、「収益性の高い地域」とは、那覇市から沖縄市・うるま市に至る地域のことでありと理解してよいか。
- (3) 企画部長は、令和6年12月議会で、「沖縄鉄軌道は、全国新幹線鉄道整備法に基づく計画の策定を想定しており、鉄道事業法に基づく事業計画の策定については、想定しておりません」と答弁している。この答弁は、これまで沖縄県が取り組んできた「那覇・名護間を1時間で結ぶ鉄軌道計画」を否定する答弁内容であると理解しているが、知事が記者会見で述べた「先行整備」と議会答弁との整合性について伺う。
- (4) 那覇・名護間を鉄道により1時間で結ぶシステムの機種について伺う。
- (5) 新幹線方式にせよ、小型鉄道方式にせよ、国道や県道を利用してゆいレールを走らせるほうが、用地取得の必要もなく早期の対応ができると思うが、知事の考えを伺う。

5 県立病院等について

- (1) 県は、医薬品の卸業者の選定に関する規則や規程等を制定しているか伺う。また制定している場合、当該規則等をどのような形で関係者に公表・周知しているのかお聞かせください。
- (2) 医薬品の卸売業者の選定はどの部署が、どのような手続によって行っているのか伺う。
- (3) 県は、医薬品の価格について、適正な価格であるかどうかについてどのような方法で確認しているのか伺う。
- (4) 「流通改善ガイドライン」の内容について伺う。また、当該ガイドラインの必要性について伺う。
- (5) 県は、現在、どのような方法で医薬品業務の適正化に取り組んでいるのか、具体的な事例について伺う。
- (6) 全国的に、公立病院が赤字経営になっているとの報道があるが、本県の県立病院の現状はどうなっているのか伺う。また、赤字経営を改善するための方策について伺う。
- (7) 県内の離島地域における医薬品等の備蓄状況について伺う。また、離島地域における医薬品等の備蓄・保管等に関する規則等があるか伺う。

6 県総合運動公園について

- (1) 県総合運動公園（以下「運動公園」という。）の管理体制について伺う。
- (2) 運動公園の指定管理者の業務内容について伺う。
- (3) 運動公園の前年度の維持管理費について伺う。
- (4) 「ゆい池」の水草（ホテイアオイ）が、他の生物に与える悪影響について。

7 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月24日(水)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
5	17分	徳田 将仁 (沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 国道507号(八重瀬道路整備)について (1) 東風平中学校前の横断歩道橋の撤去状況について、いまだに撤去されていない状況だが、何が原因なのか。 (2) 東風平南交差点(座喜味交差点)、富盛交差点及び終点側の具志頭交差点などの暫定整備の進捗状況はどのようになっているのか。 (3) 令和8年度の事業予算と整備計画を伺いたい。 2 県民全体が利用できる電子書籍サービスについて (1) 現在、市町村単位で導入が進む電子図書館は、自治体ごとに対象や内容が異なります。市町村ごとにばらばらに契約すれば重複投資となり、コストも割高になっていきます。県が一括で契約することで、効率的運営が可能になるのではないかと考える。県が一元的に整備し、全県民がひとしく利用できる仕組みを構築できないか伺う。 (2) 長野県では「デジとしょ信州」を導入し、学校・家庭のみならず77市町村、全県民が24時間電子書籍が利用できる環境を整えています。電子図書館は、教育分野では学習支援、文化面では資料保存、観光面では情報発信に資する多面的な事業です。県として教育委員会や観光部局と連携し、横断的な政策として推進する考えはあるのか各部局に伺う。 3 交通公園について (1) 沖縄県の全国的に交通事故率が高い現状を踏まえ、子どもたちへの実践的な交通安全教育の場としての「交通公園」の整備について、県として検討したことはあるのか。 (2) 学校教育や警察の交通安全教室と連携し、交通公園を教育拠点として活用する可能性について、県の見解を伺いたい。 4 水溶性天然ガスについて (1) 県として水溶性天然ガス及びヨウ素資源の存在をどのように評価しているのか伺う。 (2) 西原町での試掘調査では相当量の埋蔵が報告されておりますが、県としての公式な認識、また商業化の可能性についての見解を伺う。 (3) 採算性や技術的課題も含め事業化が進んでいないと思う。しかし、現在は再生可能エネルギーとの組合せ、分散型エネルギーシステム、さらに国の補助制度の活用により状況は大きく変わりつつあると考えます。改めて事業化の可能性を評価し直す考えはあるのか伺う。 (4) 水溶性天然ガスを「地産地消型エネルギー」として位置づけ、ホテルやMICE施設、さらには産業用熱源として活用するモデル事業を推進することについて、県の考えを伺う。 (5) 西原町をはじめとする南部地域を「水溶性天然ガス特区」と位置づけ、国のエネルギー政策や沖縄振興一括交付金を活用した支援策を検討するお考えはないか伺う。また、国への積極的な働きかけを行う意思があるかお聞きしたい。			

5 県道糸満与那原線バイパスについて

- (1) 前回土木建築部長は「沖縄県、南城市、与那原町の三者で意見交換を行いルート案に対する合意は得られたが、整備に当たっての要望等が示され、引き続き地元自治体の理解が得られるよう取り組む」と答弁されておりますが、その後、地元自治体との協議は進んでいるのか。
- (2) 改めて事業化に向けた今後のスケジュールを伺いたい。

6 大型MICE施設整備について

- (1) 大規模災害時の避難拠点・防災拠点としての活用をどう位置づけているか。
- (2) コロナ禍を踏まえた柔軟な施設運用（展示場から病床への転換など）の設計は検討されているのか。
- (3) 入札不調となってから1年がたつ。この1年で、有識者委員会・事業者・業界・地元自治体で説明会や意見募集を何回実施し、何を反映したのか伺いたい。
- (4) 大型MICE施設の運営における催事の誘致・開催では、施設の機能と交通アクセスが非常に重要であることから、再度の入札公告による施設整備着手までの間、周辺交通インフラの充実が図られるよう関係機関と連携して取り組んでいくとの答弁をこれまでもらっているが、この1年どの関係機関と何を協議し、何回会議を実施して、どのような考えなのか伺う。
- (5) 事業スケジュールで示しているとおおり、基本計画の改定は今年度中に示していただけるのか。

7 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月24日(水)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
6	17分	小渡 良太郎 (沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			

1 部活動等の県外派遣費支援について

- (1) 先日行われた全国高等学校野球選手権大会、いわゆる夏の甲子園において沖縄尚学高校が初優勝を果たし、沖縄中が歓喜に沸いた。民間企業の果敢な応援サポートをはじめ、「優勝」という結果以外にも多くのエピソードが取り上げられた今年の夏だが、同時に以前より文教厚生委員会等で主張してきた「沖縄県代表への県外派遣費支援」の必要性を改めて感じさせられたところでもある。甲子園のみならず、あらゆる競技・種目の大会において毎年必ず全国大会へ出場する子どもたちがおり、その都度学校や親御さんたちが派遣費を捻出するために多大な労力を払っていることは、周知の事実である。これは全国どこでも同様の話に思えるかもしれないが、沖縄県は離島県であり、まず移動においてその不利性を被ることは自明の理である。これについては市町村で支援措置を講じているところもあるものの、我が県を代表して「沖縄」を背負って全国大会に臨む以上、本来は県がまず支援すべきであり、また県行政の責務でもあると考えるが、当局の見解を伺う。

2 県総合運動公園について

- (1) 以前より継続して県総合運動公園における設備修繕や抱える問題・課題解決の状況について確認させていただいているが、以前から指摘している点等についての進捗を伺う。
- (2) 県総合運動公園内で行うイベント等での施設利用について、利用を予定する施設やエリアだけでなく全く利用予定のない周辺施設や設備まで含めて借りるよう促している、そうでなければ利用許可を出さない、という指定管理者の対応を疑問視する声を頂いた。そのような事実はあるのか、あるのならばなぜそのような利用形態を取っているのか、ほかにそのような利用を促している指定管理者管理の施設があるのか、またそのやり方は条例及び指定管理者制度の運用上適当であるのか、当局の見解を伺う。

3 中城湾港新港地区について

- (1) 新港地区における道路において繁茂する雑草がかなり長い期間放置されており、一部の歩道では車道に出なければ通行できないような状況が散見される。歩道等を設けている以上、その適正な管理は管理者である県の責務であるはずだが、県当局は状況をきちんと把握しているのか、把握しているならばなぜ対処しないのか、見解を伺う。
- (2) 新港地区に立地する企業から「県の誘致に応じて進出してきたものの、誘致企業向けの支援制度等を調べてもなかなか分かりづらく、また以前あったものがいつの間にか廃止となっていたりして、非常に不親切である」という苦情を頂いた。現に最新版の立地マニュアルにおいても、既に廃止された支援制度に言及したコメント等が記載されているなど、誤解を招きかねない内容であると言わざるを得ない。新港地区の利活用向上を図る上では立地企業に対するきめ細やかな支援が必要不可欠であるはずだが、なぜこのような苦情が発生する事態に陥ってしまっているのか、説明を求める。

4 持続可能な沖縄県の治安維持・向上について

- (1) 県民の安心・安全な生活を実現する上で「治安」の維持向上は最優先の行政課題であるが、現状若年者等による薬物事犯など「治安」を脅かしかねない事案が噴出する一方で、その対応を一手に担う沖縄県警においては離職者や成り手不足といった話が聞こえ始めていて、沖縄の治安が低下する懸念は増しつつある状況にあると言える。沖縄の持続的な治安維持向上を実現する上で、現在の沖縄県警における待遇や業務負担の状況等

を確認したい。

5 我が会派の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月24日(水)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
7	17分	呉屋 宏 (沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 小規模離島・過疎対策について			
(1) 沖縄県過疎地域持続的発展計画について			
ア 計画の最終年度の評価について伺う。			
イ 計画の中で成功例と失敗例を挙げてください。			
ウ 過疎地域の定義を説明してください。			
エ 今年「渡名喜村問題」があったが、他の市町村はどうか。			
オ 渡名喜村問題は、そもそも何に問題があったのか。			
カ 過疎地域に最低限必要なものは何か。			
(2) 遠隔医療について			
ア 第8次沖縄県保健医療計画と沖縄県過疎地域持続的発展計画(過疎発展計画)との関係はどのようになっているか。			
イ 過疎発展計画の17ページに「保健医療の確保」ということで書かれているが、今年が最終年度だが進んでいるか。			
ウ 同計画の18ページの⑪・⑫の計画は行っているのか。			
エ 過疎地域の遠隔医療はどうなっているか。			
オ 過疎発展計画にある生活環境整備は何が完了したか。			
(3) 小規模離島の交通手段について			
ア 小規模離島の陸上交通手段の現状について伺う。			
イ 空と海の交通の現状について伺う。			
2 農業政策について			
(1) 沖縄本島内におけるサトウキビの収穫状況			
ア サトウキビ収穫の今後10年後の予測はどうか。			
イ サトウキビ農家はどの地域が多いか。			
ウ 本島内製糖工場「ゆがふ製糖」改築は、めどはついたか。			
(2) 沖縄県の食料自給率はどれぐらいか。			
3 沖縄県の将来像と沖縄振興計画について			
(1) 沖縄振興計画に将来人口推計は加味されているのか。			

(2) 沖縄県の将来労働人口（２０５０年）はどれぐらい想定しているか。

(3) 振興計画にある５つの圏域に役割はあるのか。

4 我が会派の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月24日(水)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
8	17分	座波 一 (沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 首里城火災裁判について			
(1) 証人尋問において信憑性の高い火災原因が証言されたが、県の考えを伺う。			
(2) 知事の管理の最高責任者としての責任と原因究明に対する姿勢を伺う。			
2 沖縄県の農業行政について			
(1) 過去5年間の全畜種における生産高、農家戸数、農家の所得の推移を伺う。			
(2) 過去5年間の漁業における生産高、漁業戸数、漁業者の所得の推移を伺う。			
(3) 過去5年間の農業産出額の推移、食料生産の確保と振興の短中長期的展望を伺う。			
3 建設業界の下請業者の適正労務費の確保について			
(1) 公共工事の運送業におけるトラック業者の適正労務費の確保について伺う。			
4 テレビ難視聴地域への支援について			
(1) 県内のテレビ電波難視聴地域の共同受信団体の数と団体への加入戸数を伺う。			
(2) テレビ電波難視聴地域における住民負担と課題及び今後の対策について伺う。			
(3) 携帯電話の不感地帯支援事業と同様にテレビ電波難視聴地域の支援も可能か伺う。			
5 南城市佐敷の東海岸地域の整備について			
(1) マリントアウンプロジェクト計画の変更により除外された佐敷東地域の整備に関する県の責任と責務及び地域の要望の把握について伺う。			
6 我が会派の代表質問との関連について			